

広報 しばた



学校に子どもたちの姿が戻る

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休業していた町内の小中学校が6月1日(月)から再開されました。約3カ月という長期間学校を離れ、学校再開を心待ちにしていた子どもたち。友達と一緒に登校する姿には、自然と笑顔がこぼれていました。
(写真: 6月17日(水) 船岡小学校)



役場庁舎と保健センターの 耐震補強等工事に着手します

問 財政課 Tel55-2278

柴田町役場庁舎は、昭和48年に完成し、約47年経過しています。現行の耐震基準が制定された昭和56年以前の旧基準に基づき建設された建物で、耐震診断を実施した結果、耐震性が不足していることが分かりました。

役場庁舎は、町民の皆さんが日常生活を営むために必要な行政サービスの窓口など、さまざまな機能を備えているほか、地震など大規模災害時の活動拠点となる重要な役割を担う施設です。今回の工事では、耐震補強をはじめ、老朽化した施設の改修や防災機能の強化を図るための改修工事を進めていく予定です。役場庁舎に併設する保健センターなどについても、経年による劣化が見られることから、併せて改修工事を実施します。

工事の概要

主な工事は、建築・機械設備・電気設備を予定し、工事費の合計は約11億4,400万円となります。このほか、工事監理や通信環境の整備などを見込んでおり、すでに完了した実施設計業務を含めると、総事業費は約12億円となる見込みです。

この事業費を賄う財源として、耐震化が未実施の庁舎を耐震化する場合にのみ活用できる国の財政支援制度の緊急防災・減災事業などを活用します。これにより、町の実質負担を4億円程度と見込み、将来の財政負担が大きくなるような工夫して取り組んでいきます。

工事期間は、令和2年度から令和3年度までの2カ年を計画しています。

壁の強度を上げて建物を地震に耐える構造にする耐

施設の概要

- ・役場庁舎（昭和48年12月完成 昭和63年8月一部増築）
鉄筋コンクリート造：地下1階、地上6階建て 延べ床面積 4,803㎡
- ・保健センター（昭和59年4月完成）
鉄筋コンクリート造：地下1階、地上4階建て 延べ床面積 2,210㎡

主な工事

- ・建築工事（耐震補強・内外装など）
- ・機械設備工事（空調・給排水改修）
- ・電気設備工事（受変電改修・LED化）

震補強工事では、壁の面ごとにV字型に鋼管を設置する鋼管ブレースや耐震壁の設置を予定しています。

また、外壁の塗り替えや内部の天井、床、壁などの仕上げ材の張り替え、空調・換気設備、給排水設備の改修やトイレの洋式化、照明器具のLED化や受変電設備の改修を実施し、防災拠点としての機能強化を図ります。

工事期間中の 窓口業務などについて

今回の耐震補強等工事では、事業費を抑制するため仮設庁舎は建設しません。現庁舎・保健センターで工事エリアを5つに分け、工程に合わせて各課の窓口、事務室を庁舎や保健センター内の別の場所へ移動し、そこで通常業務を行いながら、工事を実施していくこととなります。

なお、多くの方が手続きされる、転入・転出・転居・死亡・出生などの住民異動およびこれに関連する業務については、庁舎1階フロアにおいてこれまで通り手続きが完結できるよう、町民環境課と関係各課の窓口を配置します。

しかし、工事期間中の各種窓口業務では、通常より手続きに時間を要することが考えられるため、各種手続きには、時間に余裕を

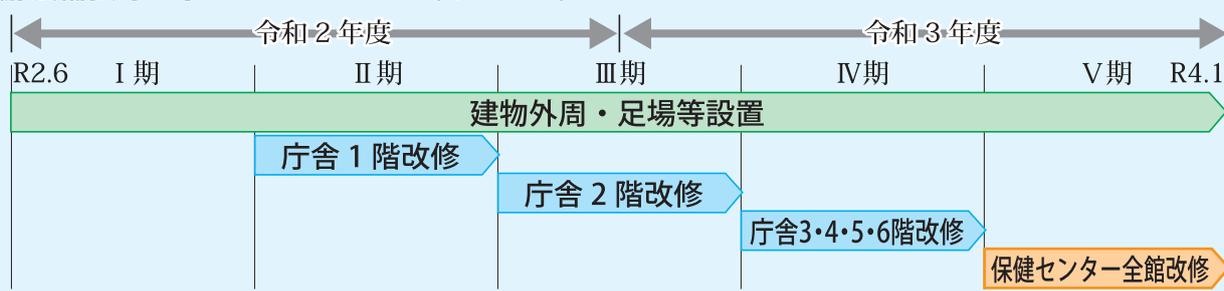
もってお越しいただくようお願いいたします。

各種会議や健康診断などについては、庁舎・保健センターが当面の間利用できなくなるため、一部を除いて各生涯学習センターを活用することになるなど、例年と会場が変更になる予定です。それぞれの案内をご確認いただくようお願いいたします。

今後、工事の進捗状況や窓口の移設など、詳細な情報については、広報しぼたお知らせ版やホームページで随時お知らせしていきます。

町民の皆さんには、工事期間中、長期間にわたり、ご不便をおかけしますが、できる限り皆さんの負担を軽減できるよう努めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いします。

耐震補強等工事のスケジュール（イメージ）

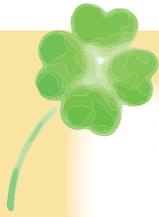


庁舎・保健センターにお越しいただく際のお願い

庁舎改修工事に先立ち、敷地内の支障物撤去や足場設置などの建物外周工事を予定していますが、7月中旬以降、すべての工事が終了するまでは、駐車スペースや敷地内での通行が制限されるため、お車でお越しの際は、通行に十分ご注意ください。なお、駐車場は、庁舎北側の正面入口駐車場が閉鎖となり、保健センター東側駐車場のみになります。満車の場合は、柴田町図書館北側の駐車場をご利用ください。

また、正面入口は閉鎖しますので、東側の保健センター入口をご利用ください。





特集 2

新型コロナウイルスの感染拡大で 不安やストレスを感じている方へ

新型コロナウイルス感染症の影響で、以前とは違う生活リズムになったり、今後の見通しが持てない状況などに、さまざまな不安やストレスを感じている方が多いと思います。

気持ちを信頼できる人に話したり、相談したりすることでつらさが和らぐことがあります。

感情を抑え込んだり、我慢して一人で抱え込んだりせず、相談窓口を利用してください。

問 健康推進課 Tel55-2160

不安やストレスを感じる状態が長く続くと、年齢や性別を問わず、「気持ち」や「からだ」、「行動」にさまざまな変化が現れることがあります。

まずは、現在の自分の状態について知ることが大切です。次のチェックリストで確認してみましょう。

チェックリスト

気持ちの変化

- 感染することや死への恐怖を感じた
- 孤立や孤独感を持っている
- 自分が感染した、させている不安が強い
- とても悲しい
- 人の言動に強い怒りを感じる
- 自責感や罪悪感を抱いている

からだの変化

- 疲労感が続いている
- 睡眠が取れていない、または過度に寝てしまう
- 食欲が低下している
- 原因不明の痛みやだるさがある

行動の変化

- お酒（たばこ）の量が増えている
- 長時間（繰り返し）メディアからの情報を得ている
- 過度な手洗い、うがいをしている
- 近しい人との連絡を避けている

チェックがついても、このような症状は、誰にでも起こりうる正常な反応です。時間と共に自然と回復することも多いものですが、我慢して一人で悩まず、信頼できる人に話したり、相談窓口などへご相談ください。

**新型コロナウイルス感染拡大で不安を感じる方への
こころの相談窓口**

健康推進課 保健班

・保健師による健康相談
（随時受付）

・精神科医師による「心の健康相談」

（毎月1回・無料・要予約）

Tel 55-2160

宮城県精神保健福祉センター

・こころの相談電話

Tel 0229-23-0302

（平日9時～12時、13時～17時）

**新型コロナウイルス感染症に関する
問い合わせ（24時間対応）**

宮城県健康電話相談窓口

Tel 022-211-3883

Tel 022-211-2882

こころのケアのための6つのポイント

こころの健康を保つため、次の6つのポイントを意識することが、落ち着いた生活につながります。実践してみてください。

1 正確な情報を得る



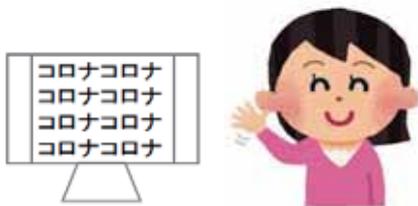
町や関係機関など、信頼できる情報源から正しい情報と知識を得ましょう。

2 正しい生活のリズム



定時起床、定時就寝など普段どおりのリズムで生活を送りましょう。

3 メディア離れ



新型コロナウイルスに関する情報やニュースなどに接する時間を減らしましょう。

4 ほっとする時間・場所



これまでに気分転換やリラックスしてきた時間や場所で、自分自身と対話してみましょう。

5 人とのつながり



電話やメールなどで信頼できる友達や家族と話をするなど、直接会わなくても人とつながりを持ちましょう。

6 適度な活動



体を動かしたり、好きなことをしたりするなど、楽しくリラックスできる活動をするように心がけましょう。

このページは CTCS Department of Psychiatry Uniformed Services University : Sustaining the Well-Being of Healthcare Personnel during Coronavirus and other Infectious Disease Outbreaks : 監修 重村 淳、翻訳 小林 佑衣 (防衛医科大学校医学教育部精神科学講座) を参考に埼玉県立精神保健福祉センターが作成したものを柴田町で調製しました。

今月で、県庁時代を含めた地方公務員生活が46年目を迎えることになりました。私が県庁に勤めた昭和49年は、まさに高度成長時代の真ただ中でした。国土

の均衡ある発展とナショナルミニマムの達成を目指して、国が全国総合開発計画を立て、地方に高速道路や新幹線、住宅や産業基盤などの社会資本整備が一気に進展した時代でした。国が主導し、地方が下請機関となった中央集権体制による画一的な開発が功を奏し、地方は飛躍的な経済発展の恩恵に浴することができました。その当時、私たち地方公務員に求められた能力とは、国が示す法律や補助要綱を的確に解釈し、政策や許認可を厳格に執行することでした。そうした役所主導による仕事ぶりが、結果として住民に対する「由らしむべし、知らしむべからず」といった、お上意識を役所内にまん延させる一方で、住民も、なんでもかんでも役所や政治家に頼もうとする、いわゆる「おねだり民主主義」が当たり前となる風潮を生み出してしまいました。

しかし、こうした風潮は、その後の経済の高度成長によって、一人一人の生活が豊かになると大きく変化し、住民はNPOなどを立ち上げ、公益的な活動や主体的にまちづくり

体験的公務員論

に関わるようになってきました。半面、お上による中央集権体制は、多様化する生活スタイルに対応できず、行き詰まりを見せるようになってしまいました。

まさに、まちづくりの主役の交代です。

そうした新たな時代の芽吹きの中で話題となったのが、昭和54年、当時の大分県の平松守彦知事が提唱した「一村一品運動」でした。「梅栗植えてハワイへ行こう」というスローガンはとても新鮮で、当時、地域産業振興の最前線で働いていた私にも、強烈なインパクトをもたらしました。

その時ほど、地方の時代の幕明けを肌で感じたことはありませんでした。

しかし、その地方の時代も今は昔、地方は人口減少や高齢化の進展により、地域や集落が崩壊しかねない危機に直面しています。これまでに経験したことのない時代の変化の中で、職員が昨年と同じことや他の自治体との横並びの仕事ぶりのままでは、おそらく町の将来は現状維持どころか後退を余儀なくされてしまうことになりかねません。

そうならないよう、AIなどの最新テクノロジーを活用した、便利な社会の実現に向けた動きに素早く反応し、自分の考えで、主体的に行動できる職員をいかに育てていくかが、地方公務員の先輩としての私の責務ではないかと考えています。

しばた歴史探訪

第7回 船迫の中世

中世とは、鎌倉幕府の成立以降、南北朝の対立を経て室町幕府の成立と衰退、徳川幕府の成立による戦国時代の終焉に至る長い時期をいいます。

船迫の中世の遺跡としては、本船迫字館山に山城の船迫館跡があります。また、大光院には、「鉄造阿弥陀如来座像」(鎌倉時代中期)や「絹本着色両界曼荼羅図」(南北朝期)が所蔵されています。

さて、船迫という地名が最初に歴史上に登場するのは、鎌倉幕府の歴史を記録した「吾妻鏡」の第九巻、文治5年(1189年)8月11日の部分です。平泉の奥州藤原氏を攻める途上にあつた源頼朝は、前日阿津賀志山(宮城福島県境)の平泉方の防塁を越え、この日船迫宿に逗留し、和田義盛によって射止められた藤原国衡の首実検を行いました。

南北朝の時代には、「船迫の合戦」という大きな事件がこの地を舞台に起こっています。また、16世紀の中頃には、舟迫氏が史料に登場し、「柴田の七騎」として他の豪族とともに留守氏に従ったことが分かっています。伊達植宗・晴宗親子の権力争いである「天文の乱」では、晴宗方につき、船岡館を拠点に植宗を支持する四保氏と対立しました。この内紛は、晴宗の家督相続というかたちで決着します。「ふなはさまの日記」という史料には、この時期の船迫の地名とその土地を耕す人々の名前、田畑の収穫高が記録され、当時をしのばせる重要な史料となっています。



大光院の「鉄造阿弥陀如来座像」



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ69

健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第69回のテーマは「目指せ！スマートボディ」です。

暑さの厳しい季節になりました。薄着になり、体のラインが気になる方も多いのではないのでしょうか。スマートボディに近づくための第一歩として、現在の自分の体形について知り、食生活や運動などの生活習慣を見直すことが大切です。暑さに負けずにスマートボディを目指しましょう。

BMIでボディチェックをしましょう

BMIは肥満の判定基準として広く用いられている指標です。自分のBMIを計算してボディチェックをしてみましょう。

$$\text{BMIの求め方} = \text{体重(kg)} \div \text{身長(m)} \div \text{身長(m)}$$

例 身長160cm、体重60kgの人の場合 → 60(kg) ÷ 1.6(m) ÷ 1.6(m) = 23.4

年齢	目標とするBMI
18歳以上	18.5~24.9

BMIが25以上の方は肥満です。体重を毎日測って「目標とするBMI」に近づくように生活習慣を見直しましょう。

甘味飲料に気を付けましょう

夏の暑い日には、スポーツドリンクを飲まれる方も多いのではないのでしょうか。スポーツドリンクなどの甘味飲料には「砂糖」が多く含まれています。砂糖のとりすぎは肥満につながる恐れがありますので、甘味飲料の飲みすぎには注意しましょう。

甘味飲料に含まれる砂糖の量(スティックシュガー1本:3g)



スポーツドリンク (500ml)
スティックシュガー 10本分



清涼飲料水・フレーバーウォーター (500ml)
スティックシュガー 8本分



炭酸飲料 (500ml)
スティックシュガー 20本分



コーヒー飲料 加糖 (185ml)
スティックシュガー 4本分



野菜ジュース (200ml)
スティックシュガー 5~6本分



乳酸菌飲料 (65ml)
スティックシュガー 4本分

栄養士からのアドバイス

普段の水分補給は、水やお茶などの砂糖の含まれていないものを選びましょう。また、「糖質ゼロ」の飲み物なども上手に活用しましょう。

告 告

告 告

まちかど NEWS



マスクを届けていただいた互福衣料(株)鹿島台工場の皆さん。

感染症対策として寄贈いただきました

町内の小中学校の新型コロナウイルス感染症対策用として、5月27日(水)に互福衣料株式会社(本社・埼玉県)よりマスク600枚、6月15日(月)には株式会社松浦組よりAIサーマルカメラ9台の寄贈がありました。

松浦組の松浦洋平代表取締役は、「子どもたちや先生方が、安心、安全に学校生活を送っていただける一助となればと思います」と述べられました。



AIサーマルカメラを手渡す松浦代表取締役。

NEWS 葉坂地区のほ場整備区画で初の田植え

葉坂地区では、平成30年に事業が採択され進められてきた、ほ場整備の第一工区(約14ha)の工事が終了し、5月20日(水)から整備区画で初めての田植えが行われました。

この地区の営農を行うために設立された農事組合法人「葉坂希望の郷」の平間盛秋代表理事は、「まずはスタートを切ることができたと思います。ほ場整備は一つのきっかけで、今後は葉坂が一丸となり、活性化できる仕組み作りを進めていきたい」と話されました。



今後は、残り約25haの整備を進めていきます。

広 告

広 告

待ちに待った遊具利用再開



久しぶりのブランコに夢中でした。

町内の各公園や学校、児童館などにある遊具の利用が、6月1日(月)から再開されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、遊具の利用は禁止されていましたが、約40日ぶりの利用再開に、町内の各公園などでは、子どもたちが遊具を使って元気に遊ぶ姿が見られました。

東船岡放課後児童クラブの高橋永磨君(3年)は、「遊具が使えるようになってうれしいです。友達といっしょに遊びたいです」と話していました。

社会教育施設の貸館業務が再開



隣の人と一定の間隔を空けて活動していました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止していた、生涯学習センターなどの貸館業務が、6月2日(火)から感染予防のため利用を制限し、再開されました。

早速、船迫生涯学習センターでは、各団体の活動が始まり、ダンスや体操を行う「あじさいの会」の信楽とよ子さんは、「久々に皆さんに会って、一緒に体を動かすことの大切さを改めて感じました」と話していました。



皆さん笑いが絶えず、元気にプレーしていました。

グラウンド・ゴルフでストレス発散

新型コロナウイルス感染症の影響で活動を自粛していた槻木グラウンド・ゴルフ愛好会の皆さんが、6月から今年度の活動を開始しました。

大会も中止になるなど、精神的にも、肉体的にもストレスを感じていた方も多く、皆さんは活動開始をとっても喜んでいました。

会長の古山勝義さんは、「マスク着用などの感染予防対策を行い、熱中症にも注意して、みんなと楽しくプレーしたい」と話していました。

広 告

広 告



こうほう 文芸

俳句

空見るも絵を描く薔薇の五月晴れ
 槻木 平間 三郎
 日々自肅カサブランカに癒されて
 船岡 可沼 妙子
 阿の口に残されてゐる南風
 石母田星人
 吾が前を空けて誘ひぬ踊りの輪
 鎌形 清司
 山昏れていよよ始まる踊りかな
 齋藤 善則
 別れ来てひとり飲み干すソーダ水
 鈴木 三山
 乾杯のワインは余市夏ともし
 鈴木 清子
 仁丹を振つて取り出す日の盛り
 鈴木 幸子
 さえずりや水ある処光湧き
 相馬カツオ
 空蟬や筆のすさびの擦れ文字
 峠 三枝子
 盆踊ふえゆく笑顔はじけけり
 吉田 啓子
 歳時記もコロナに悩む麦の秋
 西船迫 安ヶ平奈津枝
 手を染めて梅酒作りに梅雨の顔
 船岡 安藤 節子
 母の日の金一封にとまどひぬ
 西船迫 佐藤 厚子
 木天蓼の虫呼ぶサイン白く染め
 西船迫 玉手みき子

川柳

ウイルスで自肅世話焼き幅きかす
 四日市場 鳥井崎七十老
 サークルは体を作る菜なり
 西船迫 H・G
 自肅中電話で話すのみとなり
 西船迫 安ヶ平良三
 紫さきの沼一面に咲くあやめ
 槻木 加藤 マサ
 チラシ見るムダ買いないとマル印
 船岡 阿部美代子
 草むしり時のそよ風幸福感
 槻木 加藤 節子
 気は若く身体動けず世話になり
 槻木 大宮 廣次
 マスクしてワイワイ遊ぶ子がもぞい
 船岡 小林 夢子

短歌

燕雀の棲み処争い目の当たり
 槻木 平間 三郎
 新緑の露天風呂にゆったりと
 西船迫 下浦 智子
 思いが夢に満たし叶いし
 西船迫 妙子
 コロナ禍の子供に支援の募金箱
 船岡 可沼 妙子
 レジ横にあり我も寸志を
 船岡 可沼 妙子
 鯉のぼり走って叫んで遊ぶ子ら
 四日市場 鳥井崎七十老
 疲れて見る夢大空駆ける
 四日市場 鳥井崎七十老
 テレビ見て不安つものよコロナ危機
 西船迫 安ヶ平良三
 鉢植の茄子を眺めつ縁側で
 船岡 伊藤タイ子
 漬けて炒めて思い巡らす
 船岡 伊藤タイ子
 新型コロナウイルスは
 船岡 大庭 とみ
 新しい友をも疎遠にす
 船岡 大庭 とみ
 婆と孫テープ外した遊具見て
 本船迫 森田 眞六
 乗ってすべつて声も一緒に
 本船迫 森田 眞六
 どくだみの花の白きは独特に
 船岡 沢田 順子
 自らの意思主張するごとし
 船岡 沢田 順子

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで7月14日(火)まで応募ください。 岡 まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

広 告

広 告

町民の皆さま、こんにちは。船岡中学校です。日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。スクールガード・リーダーや近隣の方々からは、登下校の際の交通事故防止に向けたご協力、学校支援ボランティア（しばたっ子応援団）や事業所、関係機関の方々からは、職場体験やキャリアセミナーなど「志教育」の推進にあたって助言やアドバイスなど、さまざまな場面において惜しみないご支援をいただいています。おかげさまで、生徒は地域に育てられ、中学校の3年間で大きく成長しています。

今回は、生徒が行っている、地域の皆さまへの感謝の気持ちを込めたボランティア活動と、近い将来、同じ中学校に通う小学生の皆さんとの交流活動について、紹介させていただきます。

1 白石川河川敷の清掃活動

柴田町を代表する祭りの一つである桜まつり。そのまつりを目前にした昨年3月の白石川河川敷の清掃活動に本校生徒約230人が参加しました。県内外から来町された多くの方々に、きれいに清掃された白石川堤と桜と蔵王の山並みの鮮やかなコントラストを存分に堪能していただけたのではないかと思います。

2 学校近隣にある公園のゴミ拾い活動

夏休みの部活動の練習が終わった後に、学校の近隣にある公園のゴミ拾い活動をしました。いつまでも安全で安心な公園であってほしいという気持ちで行いました。公園で遊んでいた小学生の皆さんが手伝ってくれる光景が見られ、とてもうれしい気持ちになりました。また、部活動有志による学校周辺のゴミ拾い活動も行いました。

3 小中交流活動

(1) あいさつ運動

例年、生徒会執行部が船岡小学校、東船岡小学校でのあいさつ運動を行っています。昨年度は小学生と一緒に活動へと広がり、元気なあいさつが飛び交い、お互いに気持ちの良い一日をスタートさせました。



船岡小学校でのあいさつ運動

(2) 朝の音楽集会への参加

本校の吹奏楽部が東船岡小学校の朝の音楽集会に参加し、合唱やハンドベル、金管楽器による演奏とダンスを披露しました。交流活動を通して、小学生との絆を深めることができました。



音楽集会で披露した吹奏楽部の演奏

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、現時点において、例年のような活動が難しくなっています。しかし、このような状況であっても、普段お世話になっている地域の方々のために自分たちはどのようなことができるか、また、自分たちの力で元気づけられることができないかを生徒一人一人が考え、可能な範囲で行動に移し、これまでの取り組みを継続・発展させていきたいと考えています。柴田町のスローガンである「笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち」にふさわしい活動を、これからも地域の方々とともに進めてまいりたいと思っています。

〔船岡中学校長 茂木 悟〕



柴田町
フェイスブック

<https://www.facebook.com/town.shibata>

町の景色やイベントなどを紹介!

まちづくり政策課 TEL54-2111



広 告

新しい技術に挑戦し、 通信で社会を支えたい

昭和電線ケーブルシステム株式会社
仙台事業所

齊藤 仁志さん (27歳)

今回は、高速通信やロボット、工業、医療の現場に用いられる光ファイバケーブルの開発、製造を行う昭和電線ケーブルシステム株式会社仙台事業所の齊藤仁志さんをご紹介します。



入社6年目の齊藤さん。大学で電子工学を専攻し、弱電と呼ばれる電気を信号として用いる技術を学びました。その経験から、入社後は光ケーブルの開発を担当しています。

「主な業務は、パソコンで製品の設計を行い、試作と検証の工程を何度も繰り返し、求められている性能を満たす製品を作り上げていきます。開発は半年から、長いもので1年以上の時間を費やすこともあります。経験の無い領域にチャレンジすることが、大変なところであり、面白さでもありますね」と話してくれました。

開発の苦労や、仕事に対する思いを伺うと、「開発途中で不具合が起きると、原因を解明しないと開発が先に進みません。製品を細分化して考えられる要因を検証し、解決していきます。以前に上司から、分からないではなく、まずは、どうしたら

いいのか、何をしたいのかを自分で考えなさいと教えられました。今でもこれを意識して仕事をしています」。

現在、社会に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症により、製品を使用する工事などが停滞しているため、会社にも徐々に影響が出始めているそうです。しかし、齊藤さんはこの状況にも、「新型コロナウイルスによってリモートワークやオンライン授業などが急速に普及し、それに伴い安定した通信環境が今まで以上に求められるようになりました。通信の高速大容量化に対応し、品質の高い製品を設計・製品化することにより、社会のインフラを支えていくことが私たちの使命であると思います」と前向きに話してくれました。その熱い思いでこれからも頑張ってください。



光ケーブルの特性の検査を行う齊藤さん



昭和電線ケーブルシステム株式会社
仙台事業所
柴田町大字船岡字鍋倉1
TEL52-6111

総合電線メーカーとして、電力・ガス・水道などのライフライン、通信・建物・道路・鉄道、さらには行政・医療・教育といった社会インフラに製品を提供する。
従業員約310人

人口と世帯数
(令和2年6月1日現在)



37,617人
(前月比6人増)



18,786人
(前月比3人減)



18,831人
(前月比9人増)



15,992世帯
(前月比0世帯)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。